



2025年度

(2025年4月1日～2026年3月31日)

佐賀県看護協会研修計画



施設名

氏名

公益社団法人 佐賀県看護協会

ご あ い さ つ

公益社団法人佐賀県看護協会
会 長 南 里 玲 子

日本看護協会は、看護の質の向上、安心して働き続けられる環境づくりの推進、人々のニーズに応える看護領域の開発・発展を図ることにより、人々の健康で幸福な生活の実現に貢献することを使命としています。

看護職が人々の期待に応え役割を発揮するためには、主体的に継続的な学習に取り組み、能力の開発・維持・向上を図り続ける生涯学習が重要になるといわれています。

これを受けて、佐賀県看護協会においても、これまでの「継続教育の基準」に代わり「生涯学習支援」として看護職個人への学習機会の提供を行っています。

今年度の一般研修企画にあたり、会員施設からご推薦いただきました教育委員10名を中心に、受講生のアンケートやご意見も参考にしながら研修内容の見直しや新規研修の企画等、活発な意見交換を行い企画しました。

また、今年度は、認定看護管理者教育課程の研修は、ファーストレベルのみの開講となり、セカンドレベルは休講となります。ファーストレベル研修は、看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得することを目的としています。各施設における組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら、目標達成に向けて課題解決できる能力を高めるために、ぜひ、多くの方が受講されることを願っています。

なお、佐賀県委託による研修として毎年開催している「新人看護職員多施設合同研修会」「新人看護職員教育担当者研修会」「佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会」などは、昨年同様開催予定です。詳細が決まり次第ご案内いたします。

また、日本看護協会主催の診療報酬に関連する研修として「医療安全管理者養成研修」「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」については、昨年に引き続き実施いたします。

本会の研修計画をご覧ください、学び続ける看護専門職としての必要な知識・技術・態度を修得する機会として一人でも多くの方に積極的に活用していただけることを期待します。

目次

佐賀県看護協会教育方針	1
教育理念	
教育目的	
教育目標	
研修の分類	2
日本看護協会の基本指針に基づいた研修分類	
臨床実践能力の習熟段階	
研修会参加要領	3
当日オリエンテーション	5
月別一覧	7
詳細一覧	9
研修申込書	16
認定看護管理者教育課程 ファーストレベルプログラム	17
看護研究学会演題募集要領	18
演題申込書	23
演題登録チェックリスト	24
抄録選考基準	25
日本看護学会学術集会	26

公益社団法人佐賀県看護協会教育方針

看護職が活躍する領域や場は多様化し、看護職の役割発揮に対する社会からの期待は高まっている。看護職が人々の期待に応え役割を発揮するためには、主体的に継続的な学習に取り組み、能力の開発・維持・向上を図り続ける生涯学習が重要になる。

公益社団法人日本看護協会は、2023年6月に「看護職の生涯学習ガイドライン」を、内容を具体的に示した「看護師の学びサポートブック（看護師個人向け）」「生涯学習支援ガイドブック（看護職を雇用している組織向け）」の冊子と合わせて公表した。

生涯学習の目的は、看護職の能力の開発・維持・向上により、国民の健康に寄与することである。学び続けることは看護職の責務であり、法律と倫理綱領にも明記されている。看護職の生涯にわたる能力開発等を支えるシームレスな学習支援が必要である。そこで、公益社団法人佐賀県看護協会は、生涯学習の支援として、看護職としての学習機会の提供を行う。研修の企画実施に当たっては、日本看護協会と連携・協働して実施する。

看護職個人への学習機会の提供としては、従来の①「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた研修、②4つの看護実践能力のうち臨床実践能力を向上させるための研修、③看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた研修、④専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた研修、⑤資格認定教育を行う。

教育理念

多様化する地域住民のヘルスケアニーズにこたえるために個々の看護職が自律的にキャリア開発をしていけるように支援する。

教育目的

1. 社会が求めるヘルスケアサービスの提供ができる看護職の育成
2. 自らキャリア開発できる看護職の育成
3. 倫理綱領に基づいて行動できる看護職の育成
4. 専門的な知識や技術を深めた看護実践ができる看護職の育成

教育目標

1. あらゆる場で、必要な看護が実践できる能力の向上を図る。
2. 社会の変化や現状に応じたマネジメントができる能力の向上を図る。
3. チーム医療のコーディネートができる能力の向上を図る。
4. ケアの受け手の尊厳と多様性を尊重した看護ができる能力の向上を図る。
5. 倫理的思考力を身に付けて質の高い看護実践能力の向上を図る。

佐賀県看護協会の研修 日本看護協会の基本方針に基づいた研修分類を使用しています。

1. 研修の分類を下記の5つの分類で表示しています。

分類	内容
1	専門職としての活動の基盤となる研修：活動の場等を問わず、すべての看護職の活動において、基盤となる研修を提供する
2	看護・医療政策に関する研修：最新の情報を踏まえた看護・医療政策に関する研修
3	人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修：看護職の主体的な学びを支援する教育
4	看護管理者を対象とした研修
5	資格認定教育 ファースト、セカンド（隔年開催）

2. 佐賀県委託による研修

- ・新人看護職員多施設合同研修
- ・新人看護職員教育担当者研修
- ・実習指導者講習会（特定分野含む）
- ・訪問看護師養成講習会
- ・佐賀県がん看護研修会
- ・看護職員認知症対応力向上研修
- ・病院勤務以外看護職員認知症対応力向上研修

3. その他

- ・ファーストレベル研修フォローアップ研修
- ・セカンドレベル研修看護管理実践報告会
- ・看護補助者活用推進のための看護管理者研修
- ・外来における在宅療養支援能力向上のための研修
- ・災害支援ナース養成研修

臨床実践能力の習熟段階

生涯学習の計画を立てる時、自身がどのような内容を学ぶ必要があるのかを考え選択できるように、「看護実践能力」は、「習熟段階」を示しています。

習熟段階	定義
新人	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
I	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
II	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
III	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する
IV	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する。

研 修 会 参 加 要 領

1. 参加条件

- 1) 会員・非会員を問いません。
- 2) 他、参加についてはご相談下さい。

2. 研修場所

公益社団法人佐賀県看護協会 看護センター（地図参照）

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

3. 受講料

- 1) 受講料（一般研修） **前納です。**

	会員	非会員
0.5日	2,000円	5,000円
1日	3,000円	8,000円

- 2) 受講料の納入は、下記振込期間内に直接持参されるか、所定の郵便振込用紙（赤）、又は郵便局備え付けの振込用紙（青）にて、施設で取りまとめて振り込んでください。当日は受講料の支払いはできません。

なお、振込期間外に納入された場合の人員調整後の返金については、手数料を差し引いた金額を返金します。

記号：01720-8-58965 加入者名：公益社団法人佐賀県看護協会

振込用紙の通信欄に必ず**研修名と人数などの内訳**を記入してください。

※振込期間：研修申込締切日1週間後から研修日1週間前

- 3) 申し込み取り消しや欠席の場合の返金はありません。
- 4) やむ得ない事情（大病、災害）が発生した場合は、施設代表者の申し出により、会長判断で手数料を差し引いた金額を返金します。
- 5) 未納のまま欠席された場合は、後日受講料を納入いただき、その後資料をお送りいたします。

4. 申し込み方法

- 1) **Web申込の場合**

佐賀県看護協会のホームページもしくはWeb申し込み用QRコードから専用サイトにアクセスし、必要事項を入力の上、期限を厳守して申し込んでください。

- 2) 規定の申込書（P16をコピー）に必要事項をもれなく記入し、できるだけ施設で取りまとめ**申込期限を厳守**して申し込んでください。（FAX可）

- 3) 申込み先

公益社団法人佐賀県看護協会宛
〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1
TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

5. 受講決定

- 1) 一般の研修会についての**受講決定通知**はいたしません。
- 2) 募集人員を超えて申し込みがあり、調整が必要な場合には、申込締切後に各施設代表者を通じてご相談しますが、**締切日をすぎても連絡がない場合は受講決定**です。

佐賀県看護協会会員を優先いたします。

6. 研修時間

- 1) 開催時間は原則、0.5日の午前は10:00～12:00 午後は13:30～16:30、1日は10:00～16:00です。
講師の都合や学習内容により時間変更の研修会もありますので、事前に必ずこの「研修計画冊子の詳細一覧」で確認してからご参加ください。
- 2) 受付は開始30分前より行い、10分前にはオリエンテーションを行いますので、会場内に着席してください。(参加前にP5～P6の「当日オリエンテーション」を読んで参加してください。)

7. 研修資料

- 1) 研修資料は、講義の一部として受講者のみ1人1部ずつ配布し、書き込みなどを理由に追加配布はしていません。著作元の許可なく複製(コピーを含む)することは原則として禁止しています。
- 2) 講義により配布資料がない場合もあります。

8. 新入会者の無料研修と研修ポイント制度について(佐賀県看護協会会員限定)

【新入会者の無料研修】

2025年4月1日以降に初めて看護協会に入会された方は、入会された当該年度(4月～3月)に一回限り一般研修を無料で受講できます。他県からの移動で新たに佐賀県看護協会に入会された方や、過去に日本看護協会の会員であった方の再入会などについては、対象となりません。

【研修ポイント制度】

「2025年度佐賀県看護協会研修一覧」の一般研修のみ受講1回につき1ポイントとなり、5ポイントで一般研修を無料で受講できます。5ポイント貯まった方は、P16研修申込書の「研修会参加のポイント利用の箇所」に○をつけて申し込んでください。研修当日に、5ポイント分の研修ポイントカードを受付に提出してください。

※詳細については、看護協会にお問い合わせください。

9. 受講証明等について

一般研修で規定時間の4/5以上出席された方には受講証明書(A5サイズ)を発行します。研修終了時、担当者から受け取ってください。原則、再発行は行っていません。

10. 駐車場

- 1) 駐車場の確保はできていますが、同時開催の研修会がある時は不足することがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
- 2) 参加人数によっては、詰めて駐車するなど、係員の指示に従って駐車していただく場合があります。
- 3) 研修中の車の移動等はできません。

11. その他

- 1) 受講の際は、オリエンテーションに使用いたしますので、この「2025年度佐賀県看護協会研修一覧」をご持参ください。
- 2) 研修会時の持参品等については、研修一覧の備考欄を参照してください。
- 3) 研修室は設備上、室温の微調整が難しいので、夏場は上着、冬場は膝かけ等、各自でご準備ください。

12. 別途案内について

※研修一覧の下記研修会等につきましては別途お知らせいたします。

- 1) 県委託関係研修
- 2) 各職能集会研修
- 3) 他機関共催研修
- 4) 特別委員会主催研修
- 5) 特別研修会など

ご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

当日オリエンテーション

受付について

1. 会場入り口で受付を済ませて、資料を置いている席についてください。
2. 参加費が未納の方は受付時に郵便局の振込用紙をお渡しいたしますので、研修終了後、数日中にお支払ください。
3. 参加費の領収証の必要な方は、受付時に申し出てください。

会場について

- 非常出口は、緑の案内表示で示しています。各自で必ず確認をしてください。
- 2階西側の非常出口は、普段は使用できませんのでご注意ください。

研修参加にあたって

1. 講義中の私語は慎んでください。また、途中退席はご遠慮ください。やむを得ず退席される場合は担当者に声をかけてください。
2. 講義中のPC、iPad、スマホの使用は禁止いたします。(講師の指示であれば可)
3. 研修室の構造上、室温の調整が難しいため、夏場は上着、冬場は膝かけなど各自で調整してください。

昼食・飲み物について

1. 研修中の食は、原則禁止です。
2. 昼食は各自で用意してください。
3. 持ち込み弁当の空容器などのゴミは、各自でお持ち帰りください。
4. 協会の自動販売機で購入された分の空容器は、自動販売機横のゴミ箱にお入れください。
5. 1階ロビーでの昼食はご遠慮ください。

喫煙について

敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。

トイレについて

女性用、男性用それぞれ各階にあります。(平面図をご参照ください。)

駐車場について

車を詰めて駐車いただくことがあります。その時には、担当者の指示に従ってください。

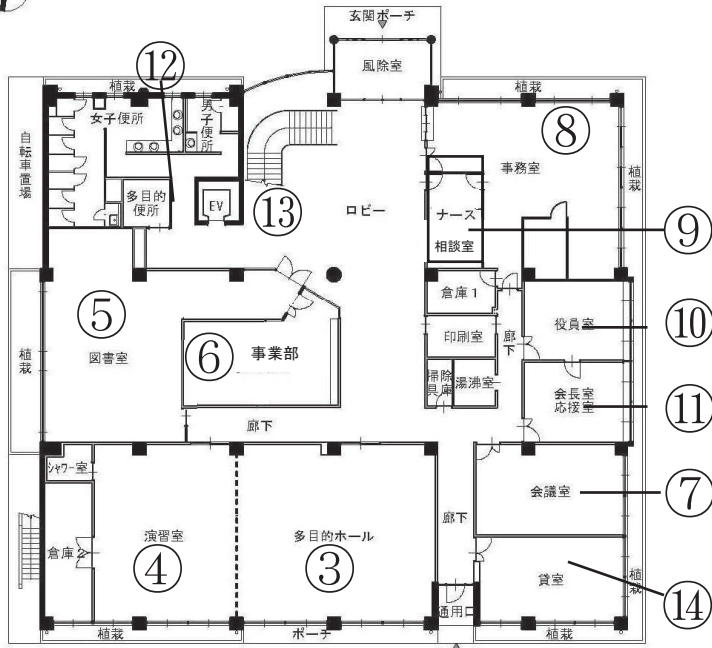
また、駐車された車の研修途中の移動は、原則不可能です。

電話について

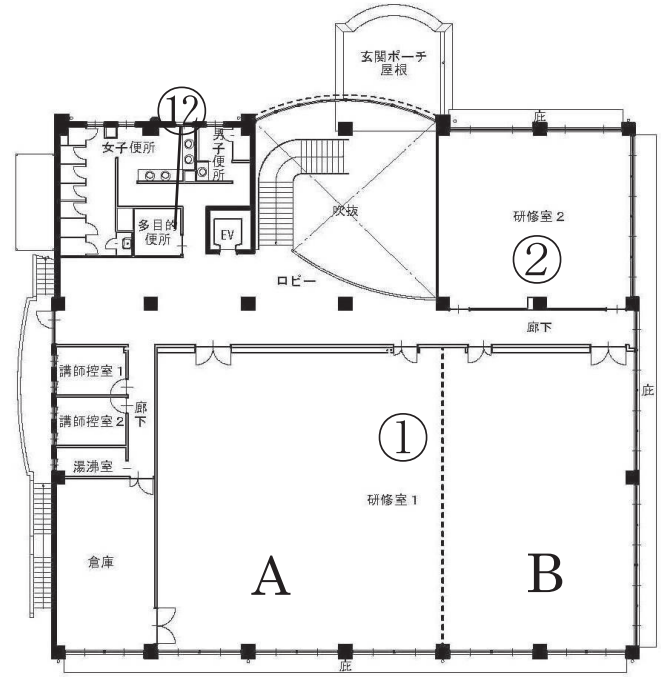
1. 研修中は携帯電話の電源を切るかマナーモード(振動を小さく)にしてください。
2. 公衆電話はありません。緊急に電話の必要な方は、事務室にご相談ください。

※ご不明な点はいつでも緑もしくは青のネームホルダーをしている担当者にご相談ください。

佐賀県看護協会看護センター 館内見取り図



1階



2階

- ① 第1研修室 A・B
- ② 第2研修室
- ③ 多目的室
- ④ 演習室
- ⑤ 図書室
- ⑥ 事業部
- ⑦ 会議室
- ⑧ 事務室
- ⑨ ナースセンター相談室
- ⑩ 役員室
- ⑪ 会長室
- ⑫ トイレ
- ⑬ 自動販売機
- ⑭ (貸室)佐賀県看護連盟

2025年度 佐賀県看護協会研修計画（月別一覧）

※必ず、「一般研修の詳細一覧」の詳細をご確認ください。注）レベル「全」：新人～Ⅳまでの全てのレベルをいう。

研修申込書の実務経験年数の記入もれがないようにお願いします。

月	日	曜日	レベル	テ	マ	備	考	TNo.
4	25	金	全	苦手克服！基礎から学ぶ看護研究				1
5	8	木	ⅡⅢⅣ	地域につながる在宅療養を受けている高齢者に向けた多職種連携の実際		*新企画		2
5	20	火	ⅡⅢⅣ	アンガーマネジメントで自分を大事にしよう ～怒りで後悔しないこと～				3
5	27	火	ⅡⅢⅣ	サーバントリーダーシップ ～チームを導けるリーダーとは～		【看護管理者研修】 管理者以外でも参加可能		4
6	3	火	新人 ⅠⅡⅢ	楽しく学ぶ！感染対策の基本		・講師交代		5
6	5	木	ⅡⅢⅣ	どう乗り越える世代間のギャップ		*新企画		6
6	13	金	ⅠⅡⅢ	入退院支援における看護師の役割		*新企画		7
6	26	木	新人 ⅠⅡ	実践に活かす！フィジカルアセスメント～基礎編～			聴診器を持参してください。	8
6	29	日	新人 ⅠⅡⅢ	小児糖尿病の診断と治療		*新企画		9
7	1	火	ⅠⅡ	苦手意識をなくそう！心電図の理解～基礎編～		対象：新人以外の看護職		10
7	3	木	ⅠⅡⅢ	慢性腎臓病看護～長期的療養が必要な透析療法～		*新企画		11
7	8	火	全	不穏で興奮している患者にどう対応する？ ～包括的暴力防止プログラム（CVPPP）を知ろう～		*新企画		12
7	22	火	ⅠⅡⅢ	急変対応に強くなる！ ～もし明日、急変が起こっても大丈夫～		*新企画		13
8	8	金	新人 ⅠⅡ	認知症看護～入門編～		・講師交代		14
8	16	土	新人 ⅠⅡⅢ	基礎から学びたい排便ケア ～排便障害時のアセスメントとケア～		・講師交代		15
8	19	火	新人 ⅠⅡ	がん看護を学ぼう～がん性疼痛の入門編～		*新企画		16
8	25	月	ⅡⅢ	看護における行動制限を考えよう ～患者の安全を守る看護～				17
8	26	火	全	上手になりたい！プレゼンテーション ～看護研究の成果を効果的に伝えよう～		ネット接続可能なパソコンを 持参してください。		18
9	1	月	新人	基本から学ぶ新人のための心電図		対象：新人看護職のみ		19
9	9	火	新人 ⅠⅡⅢ	基礎から学ぼう！ストーマケア ～ストーマケアに自信がもてる～		*新企画 ハサミを持参してください。		20
9	25	木	ⅠⅡⅢ	糖尿病（ダイアベティス）看護 ～途切れることのない支援をするには～				21
10	17	金	ⅠⅡⅢ	一般病棟における精神疾患を合併した患者の看護				22
10	22	水	ⅠⅡ	子どもの発達障害について学ぼう		*新企画		23
10	23	木	全	論理的思考に基づく文章の書き方				24

月	日	曜日	レベル	テ	ー	マ	備	考	TNo.
10	28	火	I II III	実践に繋げよう！心電図の理解～不整脈編～					25
11	14	金	III IV	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修			【看護管理者研修】		26
11	21	金	I II III	効果的なスキンケアを学ぼう！					27
11	25	火	新人 I II	がん看護を学ぼう～がん薬物療法の入門編～					28
11	28	金	I II III	心不全患者の看護～心不全患者を支えるために～					29
12	2	火	全	自宅でも仕事のことを考えていませんか？			*新企画		30
12	11	木	新人 I II III	明日から使える、コミュニケーション技術					31
12	16	火	II III	病期に応じた脳卒中看護					32
2026 1	18	日	I II III	ユニバーサル・ホスピスマインドを学ぶ ～お互いをケアし合おう～					33
2	21	土	III IV	セカンドレベル看護管理実践報告会			【看護管理者研修】		34
2	23	月		佐賀県看護研究学会					
3				2026年度 事業説明会					
				医療安全研修会・交流会			別途案内		
				准看護師交流会			別途案内		
12	9	火		災害支援ナース等の交流会			*災害支援ナース以外の参加可 別途案内		

2025年度『認知症高齢者の看護実践に必要な知識』研修についてのお知らせ

*2024年度までDVD研修として開催していました標記研修は、2025年度よりe-ラーニングと集合研修へ変更になりました。詳細は4月以降に別途案内いたします。

*本研修は認知症ケア加算2および3の施設基準における「認知症のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修」に該当します。

受講料：会員 4,000円 非会員 10,000円 定員：50名

2025年度 佐賀県看護協会研修計画（一般研修の詳細一覧）

【分類1：専門職としての活動の基盤となる研修】

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
1	新人 I II III IV	苦手克服！基礎から学ぶ看護研究	1日	4/25 (金)	10:00～ 16:00	4/7 (月)	50	看護研究の意義や必要性を理解し、研究プロセスの基本的な知識を学ぶ。	①看護研究の意義と必要性、プロセス ②研究テーマの絞り込み ③文献検索と活用 ④データ収集方法 ⑤倫理的配慮について ⑥研究計画書の書き方	佐賀大学医学部看護学科准教授 坂本貴子	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
18	新人 I II III IV	上手になりたい！プレゼンテーション～看護研究の成果を効果的に伝えよう～	0.5日	8/26 (火)	13:30～ 16:30	7/29 (火)	30	看護研究の成果を効果的に伝えるためのプレゼンテーション方法を学ぶ。	①看護研究の成果を伝える方法 ②プレゼンテーション技術 ③パワーポイントによる効果的なスライドの作成 ④プレゼンテーションの評価	佐賀大学名誉教授 長家智子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ☆ネットワークに接続可能なパソコン持参、iPadは不可
24	新人 I II III IV	論理的思考に基づく文章の書き方	1日	10/23 (木)	10:00～ 16:00	9/25 (木)	50	論理的思考に基づいた文章の作成方法について学ぶ。	①論理的思考について ②文章の構成について	佐賀大学教育学部教授 達富洋二	会員・非会員の看護職 ★ファーストレベル、セカンドレベル受講予定の方 ★看護研究に取り組む予定の方	会員 3,000円 非会員 8,000円
19	新人	基本から学ぶ新人のための心電図	0.5日	9/1 (月)	13:30～ 16:30	8/4 (月)	50	新人看護師が心電図の基礎知識を学ぶ。	①心電図の基礎知識（刺激伝導系の流れ、正常波形など） ②ベッドサイドでよくみる不整脈と対応 ③致死性不整脈と対応	佐賀大学医学部循環器内科 鶴田浩太呂	会員・非会員の看護職 ★新人のみ	会員 2,000円 非会員 5,000円
※新人とは主として、免許取得後に初めて労働する保健師・助産師・看護師・准看護師をいう。												
10	I II	苦手意識をなくそう！心電図の理解～基礎編～	0.5日	7/1 (火)	13:30～ 16:30	6/3 (火)	50	正常心電図と異常心電図の波形を理解し、不整脈の種類と特徴を学ぶ。	①心電図の基礎知識 ②正常心電図と異常心電図の波形 ③代表的な不整脈の種類と特徴	佐賀大学医学部循環器内科医師 七田茂輝	会員・非会員の看護職 ★新人以外の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
25	I II III	実践に繋げよう！心電図の理解～不整脈編～	0.5日	10/28 (火)	13:30～ 16:30	9/30 (火)	50	心電図が示している情報を理解し、不整脈の対応について学ぶ。	①不整脈とは（心電図の異常波形の見かたと特徴） ②不整脈の治療方法 ③不整脈出現時の対処方法	佐賀大学医学部循環器内科医師 七田茂輝	会員・非会員の看護職 ★心電図の理解I～基礎編～を受講した者、またはそれに準ずる知識を有している者	会員 2,000円 非会員 5,000円
16	新人 I II	がん看護を学ぼう～がん性疼痛の入門編～	0.5日	8/19 (火)	13:30～ 16:30	7/22 (火)	50	がん性疼痛の評価、アセスメント方法を理解し、痛みを抱える患者への薬物療法、看護ケアの実際を学ぶ。	①がん性疼痛とは ②疼痛の分類について ③疼痛の評価とアセスメントについて ④がん性疼痛の薬物療法について ⑤がん性疼痛のケアについて（事例紹介）	NHO嬉野医療センター 緩和ケア認定看護師 山本愛	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	ラベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
28	新人I II	がん看護を学ぼう ～がん薬物療法の入門編～	0.5日	11/25 (火)	13:30～ 16:30	10/28 (火)	50	がん薬物療法の基礎知識を理解し、がん薬物療法の安全な投与管理の実際を学ぶ。	①代表的ながん薬物療法の種類について ②(内服抗がん剤を除く)薬剤投与時の暴露対策・血管外漏出・過敏症への対応について ③がん薬物療法の有害事象について(事例紹介)	済生会唐津病院 がん化学療法看護認定看護師 廣田典子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
5	新人I II III	楽しく学ぶ! 感染対策の基本	1日	6/3 (火)	10:00～ 16:00	5/7 (水)	50	医療・ケアに関する感染症対策の基礎を学ぶ。	①感染症の動向 ②標準予防策 ③感染経路別・病原体別感染予防策 ④感染症発生時の対応 ⑤Save!	唐津赤十字病院 感染管理認定看護師 中山美穂	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
8	新人I II	実践に活かす! フィジカルアセスメント～基礎編～	1日	6/26 (木)	10:00～ 16:00	5/29 (木)	50	看護職が行うフィジカルアセスメントの意義を理解し、ケアに役立てるための基礎知識を学ぶ。	①看護職が行うフィジカルアセスメントとは ②フィジカルイグザミネーションの基礎知識 ③系統別フィジカルアセスメントのポイント	福岡大学医学部 看護学科 教授 末次典恵	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円 ☆聴診器を持参
15	新人I II III	基礎から学びたい排便ケア ～排便障害時のアセスメントとケア～	0.5日	8/16 (土)	13:30～ 16:30	7/22 (火)	50	排便ケアに必要な基礎知識とアセスメント、介入方法を学ぶ。	①排便の基礎的な知識 ②排便障害のアセスメント ③薬剤に頼らない排便ケア ④排便ケアでの薬剤の使い方 ⑤患者への排便指導等	福岡大学医学部 看護学科 講師 高木良重	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
20	新人I II III	基礎から学ぼう! ストーマケア ～ストーマケアに自信がもてる～	1日	9/9 (火)	10:00～ 16:00	8/12 (火)	50	ストーマの分類や特徴を理解し、周術期および社会復帰後のケアについて学ぶ。	①ストーマとは ②ストーマの分類 ③ストーマの合併症 ④ストーマの観察ポイントと基本的なストーマケア ⑤日常生活指導 ⑥社会福祉制度	伊万里有田共立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 原真理	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円 ☆ハサミを持参
13	I II III	急変対応に強くなる! ～もし明日、急変が起こっても大丈夫～	0.5日	7/22 (火)	13:30～ 16:30	6/24 (火)	50	急変対応時に必要な知識・技術を学ぶ。	①急変とは ②急変時の報告(SBAR) ③急変時の記録とポイント ④急変時の家族対応	佐賀県医療センター好生館 救急看護認定看護師 北川誠也	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
22	I II III	一般病棟における精神疾患を合併した患者の看護	0.5日	10/17 (金)	13:30～ 16:30	9/19 (金)	50	精神疾患の知識を深め、患者の対応について学ぶ。	①心の具合が悪いということ-ストレス脆弱性モデル- ②主な精神疾患 a) 統合失調症 b) 気分障害(躁うつ病) ③精神状態の査定 ④一般科でみられる精神症状 a) 幻聴や幻覚 b) 治療拒否、攻撃的態度 c) 錯乱状態 d) 術後せん妄 ⑤主な向精神薬 ⑥事例紹介(精神状態に応じた対応のポイント)	佐賀大学医学部 附属病院 精神看護専門看護師 倉持裕子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
29	I II III	心不全患者の看護～心不全患者を支えるために～	1日	11/28 (金)	10:00～ 16:00	10/31 (金)	50	心不全の病態・治療について理解し、看護の実際を学ぶ。	①心不全の病態生理と検査・治療について ②心不全症状とフィジカルアセスメント ③心臓リハビリテーションとは ④心不全患者の看護、療養生活支援 ⑤心不全の緩和ケア ⑥事例紹介	済生会唐津病院 慢性心不全看護認定看護師 吉岡靖之	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
27	I II III	効果的なスキンケアを学ぼう！	1日	11/21 (金)	10:00～ 16:00	10/24 (金)	50	皮膚の解剖生理、皮膚損傷の発生因子を理解し、予防と改善に向けた看護を学ぶ。	①皮膚の解剖生理について ②褥瘡の定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について ③スキンケアの定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について ④失禁関連皮膚炎（IAD）の定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について ⑤医療関連機器圧迫創傷（MDRPU）の定義と原因、予防的ケア方法について ⑥事例紹介	NHO嬉野医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師 南川栄子	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
32	II III	病期に応じた脳卒中看護	1日	12/16 (火)	10:00～ 16:00	11/18 (火)	50	脳卒中の病期に応じた看護の実際を学ぶ。	①脳卒中看護概論 ②脳の解剖・生理を看護にどう活かすか ③急性期の問題と解決のための視点 ④急性期から回復期における機能回復支援技術 ⑤退院支援（患者から生活者へ）	済生会唐津病院 脳卒中看護認定看護師 渡辺大 佐賀リハビリテーション病院 脳卒中看護認定看護師 大野裕里	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
30	新人 I II III IV	自宅でも仕事のことをかかえていませんか？	0.5日	12/2 (火)	13:30～ 16:30	11/4 (火)	50	仕事のことを自宅でも考えてしまい、精神的に疲弊しないように思考・感情の切り替え方を学ぶ。	①自宅でも仕事のことを考えてしまうのはなぜ？ ②自宅で仕事を考えずにリフレッシュするための思考・感情の切り替え方の具体的な方法 ③メンタルヘルスのセルフチェックと受診の目安	NHO肥前精神医療センター 心理療法士 砂原里南	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類2：看護・医療政策に関する研修】

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
14	新人 I II	認知症看護～入門編～	0.5日	8/8 (金)	13:30～ 16:30	7/11 (金)	50	認知症について理解し、基礎的知識と看護を学ぶ。	①認知症の特徴 ②認知症患者へのアプローチ ③認知症看護における看護師の役割 ④倫理的課題と意思決定支援	医療法人広川病院 認知症看護認定看護師 梅野多恵	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	ラベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
17	II III	看護における行動制限を考えよう ～患者の安全を守る看護～	0.5日	8/25 (月)	13:30～ 16:30	7/28 (月)	50	行動制限による弊害を理解し、治療と安全を考慮した看護について学ぶ。	①行動制限がもたらす弊害、身体抑制の三要件について ②行動制限を回避する看護ケアと効果についての事例紹介 ③事例から考える看護倫理	NHO肥前精神医療センター 認知症看護認定看護師 藤本亮一	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
12	新人 I II III IV	不穏で興奮している患者にどう対応する？ ～包括的暴力防止プログラム(CVPPP)を知ろう～	0.5日	7/8 (火)	13:30～ 16:30	6/10 (火)	50	不穏で興奮している患者の安全を守りながら必要な医療を提供するための考え方とスキルを学ぶ。	①包括的暴力防止プログラム(CVPPP)とは？ ②患者が不穏になる原因や背景を考えてみよう ③包括的暴力防止プログラム(CVPPP)で患者の興奮に効果的に介入する考え方 ④精神科以外の臨床でも使える身体介入の方法(リストロック ベッドへの誘導 検査などで臥床を保持する等) ⑤事例紹介	NHO肥前精神医療センター 看護師 永池昌博	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
11	I II III	慢性腎臓病看護～長期的療養が必要な透析療法～	0.5日	7/3 (木)	13:30～ 16:30	6/5 (木)	50	慢性腎臓病の基礎知識を理解し、透析療養と看護の実際を学ぶ。	①慢性腎臓病とは ②腎代替療法について ③療養選択支援について ④透析治療(血液透析・腹膜透析)と看護のポイント ⑤腹膜透析システムの実際	佐賀大学医学部附属病院 腎不全看護認定看護師 安藤恭代	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
2	II III IV	地域につなげる在宅療養を受けている高齢者に向けた多職種連携の実際	0.5日	5/8 (木)	13:30～ 16:30	4/10 (木)	50	在宅療養高齢者に向けた多職種連携の実際を学ぶ。	①地域包括ケアシステムについて ②多職種連携と高齢者の在宅での支援内容 ③社会資源について ④要介護認定について ⑤事例紹介	佐賀県看護協会訪問看護ステーション 主任介護支援専門員・社会福祉士 角町幸代	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
7	I II III	入退院支援における看護師の役割	0.5日	6/13 (金)	13:30～ 16:30	5/16 (金)	50	入退院支援プロセスを理解し、効果的な退院支援を行うための看護師の役割を学ぶ。	①入退院支援とは ②入退院支援における看護師の役割 ③入退院支援に関する加算 ④多職種連携の実際	JCHO佐賀中部病院 入退院支援室 認知症看護認定看護師 山下将司	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
9	新人 I II III	小児糖尿病の診断と治療	0.5日	6/29 (日)	10:00～ 12:00	6/2 (月)	50	小児糖尿病の病態・診断・治療について学ぶ。	①小児糖尿病の特徴と動向について ②小児糖尿病の病態について ③小児糖尿病の診断・治療について ④事例紹介	あさのはこどもクリニック 院長 江藤潤也	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
23	I II	子どもの発達障害について学ぼう	0.5日	10/22 (水)	13:30～ 16:30	9/24 (水)	50	子どもの発達障害について理解し、その関わり方を学ぶ。	I ①ことばの発達について ②ことばの遅れについての鑑別と対応 ③自閉スペクトラム症 ④注意欠如、多動症 ⑤知的能力障害 ⑥発達性協調運動症 II ①自己肯定感を育む関わり方 ②ペアレントトレーニング的関わり方 III ①感覚調整に問題がある子どもの理解 ②感覚、運動遊び	佐賀整肢学園こども発達医療センター I 小児科医師 柳瀬寛子 II 公認心理師 山口智也 III 作業療法士 百崎尚美	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	ラベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
21	I II III	糖尿病（ダイアベティス）看護～途切れることのない支援をするには～	0.5日	9/25 (木)	13:30～ 16:30	8/28 (木)	50	糖尿病（ダイアベティス）の看護とセルフケアマネジメント支援について学ぶ。	①糖尿病（ダイアベティス）とは、基礎知識（病態・合併症）について ②糖尿病（ダイアベティス）の検査、治療について ③観察項目について ④教育について ⑤セルフマネジメント能力向上へのアプローチ ⑥事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 慢性疾患看護専門看護師 藤井純子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類3：人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修】

TNo.	ラベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
3	II III IV	アンガーマネジメントで自分を大事にしよう～怒りで後悔しないこと～	1日	5/20 (火)	10:00～ 16:00	4/22 (火)	50	怒りの感情に対する向き合い方やよりよい人間関係を築くための、知識や考え方を学ぶ。	①アンガーマネジメントとは ②怒りの感情、性質 ③怒りの感情のモニタリング ④アンガーマネジメント実践のテクニック	キャリアコミュニケーションサポート 代表 川口典子	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
6	II III IV	どう乗り越える世代間のギャップ	0.5日	6/5 (木)	10:00～ 12:00	5/8 (木)	50	世代間ギャップを理解し、相互理解ができるようなコミュニケーション技術を学ぶ。	①世代間ギャップとは ②様々な世代の社会的背景、取り巻く環境と特徴について ③コミュニケーション技術	医療コミュニケーション・センター (有) グレードアップ・ラボ 取締役・所長 柴村馨	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
31	新人 I II III	明日から使える、コミュニケーション技術	0.5日	12/11 (木)	13:30～ 16:30	11/13 (木)	50	コミュニケーションの方法を理解し看護師として身につけたい基本的なコミュニケーション技術を学ぶ。	①コミュニケーションが成立するために ②コミュニケーションの基本的な技術 ③創造的なコミュニケーション技術	佐賀大学教育学部 教授 達富洋二	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
33	I II III	ユニバーサル・ホスピスマインドを学ぶ～お互いをケアし合おう～	0.5日	2026年1/18 (日)	13:30～ 16:30	12/22 (月)	50	苦しむ誰かに気づき、支えるためのユニバーサル・ホスピスマインドを学ぶ。	①ユニバーサル・ホスピスマインドとは ②苦しみを和らげる援助的コミュニケーションの基本について ③穏やかでいられるための要素	医療法人あおぞら胃腸科院長 一般社団法人エドオブライフ・ケア協会認定ELCファシリテーター 笠原健太郎 唐津赤十字病院 緩和ケア認定看護師 牧原りつ子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類4：看護管理者を対象とした研修】

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	参加費
4	II III IV	サーバントリーダーシップ～チームを導けるリーダーとは～	1日	5/27 (火)	10:00～ 16:00	4/30 (水)	50	サーバントリーダーシップを理解することで、チームメンバーとの関係を構築し、チームで成果を上げる手法を学ぶ。	①リーダーシップ論の概要 ②サーバントリーダーシップとは ③サーバントリーダーシップと支配型リーダーシップの違いとは ④サーバントリーダーシップの活用方法 ⑤サーバントリーダーシップの具体例	元宇部フロンティア大学 人間健康学部看護学科 教授 原田博子	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
26	III IV	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修	1日	11/14 (金)	10:00～ 16:00	10/17 (金)	60	自己の看護管理について考える。	①研修後の取り組み報告発表 ②情報共有 ③特別講義	唐津赤十字病院 看護部長 成瀬弘美	ファーストレベル修了者 ★ファーストレベル修了者以外の会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
34	III IV	セカンドレベル看護管理実践報告会	1日	2026年 2/21 (土)	10:00～ 16:30	1/26 (月)	60	看護管理実践計画に基づき展開した看護管理実践の報告を通して、看護管理実践能力の向上を図る。	①看護管理実践報告 ②研修後の看護管理実践報告から、取り組み・課題の共有を行い看護管理について考える。 ③看護管理実践に関する特別講演	NHO東佐賀病院 看護部長 中村京子	2024年度セカンドレベル修了生 ★会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円

県委託による研修（予定）

テーマ	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
新人看護職員多施設合同研修会									別途案内
新人看護職員教育担当者研修会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会（特定分野）									別途案内
訪問看護師養成講習会									別途案内
佐賀県がん看護研修会									別途案内
看護職員認知症対応力向上研修（3日間）									別途案内
病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修									別途案内
再就業支援研修会									別途案内
災害支援ナース養成研修									別途案内

その他

テーマ	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
医療安全管理者交流会									別途案内
准看護師交流会									別途案内
災害支援ナース等の交流会									別途案内
外来における在宅療養支援能力向上のための研修									別途案内
看護師職能Ⅰ集会									別途案内
看護師職能Ⅱ集会									別途案内
看護師職能Ⅰと看護師職能Ⅱの交流会									別途案内
保健師職能集会									別途案内
保健指導ミーティング									別途案内
中堅期保健師研修(基礎編)									別途案内
助産師職能集会									別途案内
看護協会看護連盟合同研修									別途案内
20代の看護職交流会 (社会経済福祉委員会)									別途案内
佐賀県看護研究学会	2026年 2月								別途案内

教科目	月/日 (曜日)	時間	計	科目 合計 時間	単元	教育内容	講師名	所属・役職
開講式9:30～	5/16(金)	1(AM)	1			オリエンテーション・ガイダンス		看護協会 事業部長 (専任教員)
	5/16(金)	2(AM)	2		論文の書き方	論理的思考及び小論文の書き方	達富 洋二	佐賀大学教育学部 教授
ヘルスケアシステム論 I	5/16(金)	3(PM)	3	15	社会保障制度概論	社会保障制度の体系 社会保障の関連法規	黒田 研二	西九州大学 健康福祉学部教授 学部長 医学博士
	5/31(土)	3(AM)	3		ヘルスケアサービス における看護の役割	看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規、倫理綱領、看護業務基準	長家 智子	佐賀大学名誉教授
	6/27(金)	6	6		保健医療福祉サー ビスの提供体制	保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム、地域共生社会	★福山 由美	佐賀大学医学部看護学科 准教授
	7/26(土)	3(AM)	3		ヘルスケアサービス における看護の役割	看看護携、地域連携における看護職の役割 保健医療福祉関連職種理解	☆井上 房代	済生会唐津病院 入退院支援室室長
組織管理論 I	5/17(土)	6	9	15	組織マネジメント概 論	組織マネジメントに関する基礎知識 看護管理の基礎知識	★☆川島 睦子	西九州大学看護学部看護学科 准教授
	5/18(日)	3(AM)						
	7/25(金)	6	6		看護実践における 倫理	看護実践における倫理的課題 倫理的意思決定への支援	ウイリアムソン 彰子	神戸大学医学部附属病院 副看護部長
人材管理 I	5/30(金)	6	6	36	看護チームのマネ ジメント	看護ケア方式、ファシリテーション 准看護師への指示と業務、看護補助者の活 用	☆成瀬 弘美	唐津赤十字病院 看護部長
	6/28(土)	6	9		看護チームのマネ ジメント	チームマネジメント リーダーシップとメンバーシップ コミュニケーション	吉田 道雄	熊本大学名誉教授
	6/29(日)	3(AM)						
	7/27(日)	6	6		労務管理の基礎知 識	労働法規、就業規則、健康管理(メンタルヘルス を含む)、雇用形態、勤務体制、ワークライフバランス、 ハラスメント防止	井手 静雄	井手社会保険労務士事務所 所長
	8/9(土)	6	15		人材育成の基礎知 識	成人学習の原理 役割理論 動機づけ理論 人材育成の方法	★☆宮之下さとみ	佐賀大学医学部附属病院 看護部長
	8/10(日)	6						
	8/11(月)	3(AM)						
資源管理 I	5/31(土)	3(PM)	9	15	看護実践における 情報管理	医療・看護情報の種類と特徴 情報管理における倫理的課題	★☆藤満 幸子	佐賀大学医学部附属病院 医療教育研修センター
	6/1(日)	6						
	8/1(金)	6	6		経営資源と管理の 基礎知識	診療・介護報酬制度の理解 看護活動の経済的効果 経営指標の理解	☆村本 多江子	にしくまもと病院 看護部長
質管理 I	7/11(金)	3(AM)	9	15	看護サービスの質 管理	看護サービスの安全管理 看護サービスと記録	★坂本 貴子	佐賀大学医学部看護学科 准教授
	7/12(土)	6						
	7/13(日)	6	6		看護サービスの質 管理	サービスの基本概念 看護サービスの質評価と改善	☆末松 厚子	NHO嬉野医療センター 看護部長
統合演習 I	7/26(土)	3 (PM)	18	18	演習	統合演習 I 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題 を明確にし、対応策を立案する	演習支援者 ★☆末松 厚子	NHO嬉野医療センター 看護部長
		☆宮地 由美子					佐賀県医療センター好生館 看護部長	
	8/2(土)	3 (AM)					☆宮崎 恵美子	佐賀大学医学部附属病院 副看護部長
		☆下村 聡美					佐賀県医療センター好生館 副看護部長	
	9/5(金)	6					☆橋爪 磨美子	NHO東佐賀病院 副看護部長
		☆田代 三恵					済生会唐津病院 看護課長	
	9/7(日)	6					調整中	NHO肥前精神医療センター 副看護部長
			中島 妙子	唐津赤十字病院 副看護部長				
6教科目		117	117	114			★教科目評価責任者 ☆ 認定看護管理者	

※プログラムの日程は変更になることがあります。

※カリキュラム基準に既定の時間を超える場合は、総時間数の1割に相当する時間までとする。(116時間)

※演習形態で行う授業時間数は、[統合演習 I]の15時間を含め、総時間の1/5に相当する21時間を上限の目安とする。

修了式:2025年12月5日(金)

2025年度佐賀県看護研究学会演題募集要領

主催 公益社団法人佐賀県看護協会

テーマ「次世代へつなぐ看護の知」

1. 開催期日 2026年2月23日（月・祝日）
2. 会場 佐賀市立東与賀文化ホール（佐賀市東与賀町大字下古賀1228-3）
3. 応募資格 発表者、共同研究者ともに佐賀県看護協会会員である。
4. 締切り 2025年10月22日（水） 12時必着
5. 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1
公益社団法人佐賀県看護協会 佐賀県看護研究学会 担当宛
6. 演題内容



新7領域の特徴

領域名	特徴
急性期看護	成人看護Ⅰのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた急激な健康破綻をきたし治療を有する患者（児）と家族に関する演題、総合看護で発表されていたケア道具や技術の開発などの演題を対象とする。
慢性期看護	成人看護Ⅱのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた慢性的経過をたどる患者（児）と家族に関する看護、総合看護で発表されていた日常生活行動上の看護技術や用具の開発などの演題を対象とする。
在宅看護	老年看護や地域看護、小児看護で発表されていた在宅ケアや地域連携に関する演題を対象とする。
精神看護	精神看護の他、各領域で発表された精神保健、精神疾患看護に関する演題を対象とする。
ヘルスプロモーション	看護総合、地域看護、母性看護、小児看護、成人看護、老年看護などで発表されていた健康維持増進や疾病予防に関する演題を対象とする。
看護管理	看護サービスの提供と組織の経営に関する演題を対象とする。参加した看護管理者を通して看護職能団体として重要な情報の提供や、意見交換の場として活用する。
看護教育	看護基礎教育から卒後の継続教育を含む人材育成に関する研究まで幅広くとらえ、チーム医療における看護職の専門性や多職種者との連携のあり方、専門看護師や認定看護師などの活用の実態および看護職のキャリア開発に関する研究も含める。

7. 発表形式 口演または示説（ポスターセッション）のいずれかを希望することが出来る。但し、希望以外の発表形式になる場合がある。（いずれの場合も学会抄録集に掲載する）
8. 演題応募要領
 - 1) 応募資格

演題発表者（筆頭研究者）及び看護職の共同研究者は、公益社団法人佐賀県看護協会会員に限る。ただし、日本看護協会及び都道府県看護協会の看護職以外の調査・研究を担当する職員はこの限りではない。看護職以外で会員と共同研究者を行ったものは、共同研究者として投稿原稿に記名できる。
 - 2) 応募書類
 - ①演題申し込み書
 - ②演題登録チェックリスト
 - ③抄録原稿A 抄録集印刷用：表題・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名入り
 - ④抄録原稿B 選考用：表題・キーワード入り
 - 3) 演題は次の項目をすべて満たしていること。
 - ①未発表の演題であること。本学会の他領域へ投稿していないこと。（他の学会、研究会および出版物等に投稿や発表していないものに限る。）
 - ②倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。

- ③演題応募期間に手続きが完了したものであること。
- ④抄録原稿書式設定および作成要領を参考に作成されており不備のないもの。
- ⑤看護職の免許取得後に行われた研究であること。

9. 演題受付

上記、8. 応募要領の1)～3)の条件に則り、手続きが完了している演題を1人あたり1題のみ受付ける。

10. 抄録原稿書式設定および作成要領

①抄録原稿見本を参考に原稿を作成する。

A4版用紙、横書き、1枚以内、MS明朝で和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角1,000字以内（スペースを含む）

- ②表題の文字サイズは14ポイントとし、簡潔明瞭に抄録内容を表すものとする。
- ③キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内とする。
- ④発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイントとし、正確に表記する。
- ⑤本文の文字サイズは10.5ポイント、抄録原稿は文章のみとする。図表等は不可とする。

【はじめに】

【目的】

【方法】

【倫理的配慮】

【結果】

【考察】

【結論】

の項目別にまとめ、項目は隅付き括弧【 】で囲む。それぞれで文章の改行をする。

和文・新かなづかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語等は原語にて表記する。

11. 著作権

日本看護学会抄録集および論文集に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は日本看護学会に譲渡されたものであるため、著作者自身のこれらの権利を拘束するものではないが、再利用する場合は事前に日本看護学会企画課まで連絡する。

12. 抄録選考について

①演題の採否は抄録選考委員会にて、『抄録選考基準』に則り行う。

選考は、採択・条件付き採択・不採択を決定する。

②抄録選考委員会から修正を求められた場合は、指定期日までに再提出する。

③選考の結果は、抄録選考委員会終了後に文書で通知に通知する。（12月上旬）

13. その他

①登録演題が未発表のものではない、重複投稿である等の倫理的な問題があると抄録選考委員会が判断した場合には、いかなる時期にあっても受付および採択を取り消す。

②既存の尺度等および商標登録物の使用許諾は著者があらかじめ得ておくこと。また、薬品や検査器

具等は一般名称を用い（ ）内に商品名と®を記載する。

③発表者は、研究に関連する企業や営利を目的とした組織または団体との経済的な関係の有無について、過去1年間における利益相反を演題発表時に明記する。

14. 問い合わせ、その他連絡

公益社団法人佐賀県看護協会 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL0952-68-3058

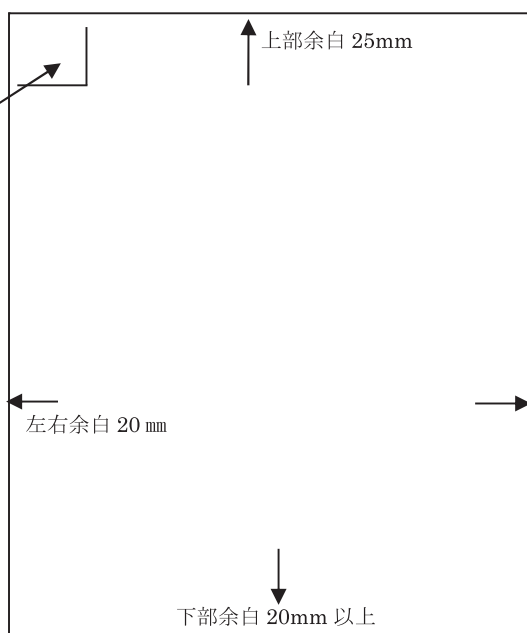
FAX0952-68-3603

事業部 教育担当

抄録原稿見本

抄録原稿 A

(抄録印刷用)
左肩は縦 30mm
×横 50mm の余白
をとる



■余白のとり方

上 25mm 下20mm
左右は20mmの余白を必ずとる。

■抄録作成

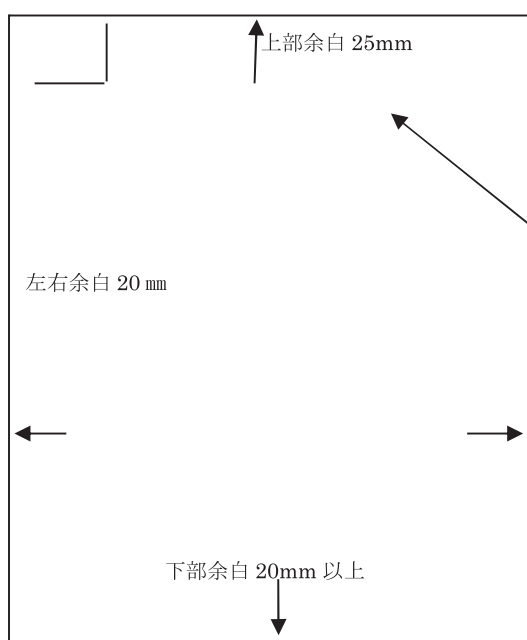
- ・ A 4 版、横書き
- ・ 1 枚以内（両面不可）
- ・ 本文は1,000字以内
40文字×41行
- ・ 図・表を挿入は無し
- ・ 表題の文字サイズは14ポイント
- ・ 発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイント
- ・ キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内
- ・ 本文の文字サイズは10.5ポイント
和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角

※発表者名・共同研究者名・施設名は記載しない

■本文は上記抄録原稿 A と同様に作成する。

抄録原稿 B

(抄録選考用)



研究における倫理的配慮とその記述方法

1. 先行文献を調べて活用していますか？

すでに研究結果が出ているテーマを繰り返して研究することは倫理的に問題があると考えられます。そのため、研究課題とその背景にあるものを先行文献から調べた上で研究のオリジナリティや価値、位置づけを明らかにし発表の意義を明確にすることが大切です。文献検討の結果を「はじめに」、「考察」で適切に引用しましょう。「日本看護協会ホームページ>キャリアナース」には文献データベース「最新看護索引 Web」「J-Dream III」があり、『日本看護学会論文集』（第42回より）の全文PDFも公開されています。ぜひ活用してください。

2. 研究フィールドや研究対象者を特定されないよう配慮していますか？

「当院」「当病棟」等の表現では、研究者の所属を見ることから研究フィールドが特定され、固有名詞を使用していることと同じです。そのため、「A病院」のように匿名化した表記とします。研究対象者へのプライバシーの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにします。固有名詞（当院・当病棟も含む）・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すためにどうしても必要な場合のみとし、掲載することで研究対象者が特定できないよう十分配慮し、掲載の承諾を得られた旨を明記してください。

3. 研究対象者の個人情報を保護していますか？

データの解釈に必要な研究対象者の情報は必要ですが、不必要な個人情報を公表しないように配慮します。例えば、入院および退院の情報が必要な時は、年月日ではなく入院期間を記載するなどの配慮が必要です。また、結果に直接関与しない個人情報は記載しません。個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「看護研究における倫理指針」（日本看護協会、2004年）、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（個人情報保護委員会・厚生労働省、2017年）、「看護職の倫理綱領」（日本看護協会、2021年）、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省、2017年一部改正）および所属施設の規定に従ってください。

4. 研究対象者への説明と自由意思による同意を得たことを記載していますか？

研究の目的、方法、期待される結果と対象者にとっての研究協力に関する利益、不利益を研究対象者へ伝えた上で、研究の実施と公表について同意を得たことを明確に記載する必要があります。またその際、研究協力への同意が強制されることなく、自由に判断できた事実を記載する必要があります。学生を対象とした研究の場合も、患者を対象としたときと同様の配慮が求められます。たとえば入院患者に対し無記名で看護ケアの質評価の依頼をしても、自由意思で調査への参加を決定したとは判断しにくいため、退院時にこの調査を依頼する、などの工夫が必要になります。あるいは教員が学生に調査を依頼する場合も授業中に行ったり、担当科目の教員が調査依頼を行うことは、自由意思を損なうことにつながりかねないため、十分に配慮し、またどのような配慮を行ったかを具体的に明記する必要があります。研究への同意に適切に判断ができない状態にあると考えられる対象者の場合は、代理人もしくは代理人が存在しない場合には病院の倫理委員会等で承認を得た事実を記載する必要があります。また研究依頼時には適切に判断ができない状態であっても、回復とともに判断できる状態になれば、その時点で研究協力の同意を対象者から再度得る必要があります。看護師へのインタビューを行う研究において、自分たちが看護ケアを行った患者に関する情報を詳細に述べるような場合には、その患者にも研究の同意を得る必要があります。しかし何らかの理由でその患者から同意が得られない場合には、家族もしくは病院の倫理委員会等で承認されることが必要です。また過去のデータを分析する場合にも、可能なかぎり研究対象者からの同意を得ますが、それが困難な場合には病院の倫理委員会等での同意が必要となります。

5. 倫理委員会での承認を受けたことを記載していますか？

研究に際しては、一般的に所属施設の倫理委員会の承認を得て実施することが求められています。特に、人間や動物を対象とした研究、研究施設の内部データを使用する等の倫理的な配慮が重要となる研究を行う場合には、倫理委員会等で承認を受けていることを明記してください。倫理委員会がない場合にはそれに相当する決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）など、複数の第三者による組織的了解を得ていることを明記してください。研究の実施だけでなく、結果の公表（発表）に関しても、研究対象者および研究施設の承諾が必要です。倫理委員会の名称は匿名とはせずに 実名を用いて正確に表記しますが、倫理委員会の実名を表記することで研究対象者が特定される可能性がある場合には、『所属施設の倫理委員会』等の表記としてください。

6. 研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮したことを記載していますか？

倫理委員会での承認を受けたことの記載のみでなく、対象者の負担や不利益を避けるために配慮したことを記載します。研究協力依頼の内容と方法、予測されるリスクへの対策（中止基準の設定等）、研究データの取扱い、質問紙の回収方法等、研究結果の公表等、研究の全過程においてどのような倫理的配慮を実施したかを簡潔に記載する必要があります。

7. 著作権等の侵害がないように配慮していますか？

文献から本文を引用する場合は、出典（文献）を明記します。図・表は転載許諾を得た上で出典（文献）を明記してください。既存の尺度を使用する場合は、必要に応じて尺度の作成者から許諾を得たことを記載し、出典（文献）を明記してください。尺度を改変して使用する場合は、作成者から許諾を得たことを必ず明記してください。また、原則として薬品や検査器具等は一般名称を用い、（ ）内に商品名と登録商標の場合は®を記載してください。

8. 利益相反の有無について明記していますか？

「利益相反」とは、臨床と企業間での共同研究の場合に、公的利益（得られる成果を社会へ還元する）と私的利益（個人が取得する金銭、地位、利権など）が研究者個人の中に生じる状態のことを指します。看護研究では企業から無償で提供された器材を使ったり、企業や営利団体から研究費の提供を受ける場合もあり、利益相反そのものは問題ではありません。しかし、そのような経済的な利益関係などにより、研究に弊害が生じることが問題となります。そのため、公表資料（発表資料、抄録、論文等）に利益相反の有無を記載し自己申告することにより、その研究結果の中立性と公明性を確保して研究の責務を適正に果たしていることを実証する必要があります。

例) <利益相反がある場合>本演題発表に関連して、過去1年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄付金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。

<利益相反がない場合>本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

個人情報の取り扱いについて

参加登録、演題応募で提出いただいた個人情報は、受付、各種通知、抄録集の編集および発送、問い合わせ、意向調査等に利用します。ただし、また、抄録集の印刷にあたり、ご登録いただいた氏名、所属施設名、を契約した印刷会社に提供いたします。

著作財産権の譲渡について

佐賀県看護学会抄録集に掲載された著作物の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は本学会に譲渡されたものとします。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用する場合は事前に看護協会までご連絡下さい。

2025 年度 佐賀県看護研究学会演題申込書

(県協会記入欄)

No.		受付 月日		
表題 (タイトル、サブタイトル)				
キーワード (内容を表すキーワードを3～5個挙げること。)				
フリガナ 発表者氏名	職 種 保・助・看・准	佐賀県看護協会 会員番号		
所属施設名		部署名		
施設所在地 〒		TEL		
共同 研 究 者	共同研究者氏名	職種 (保・助・看・准)	佐賀県看護協会 会 員 番 号	所属施設 (発表者と違う場合記入)
		保・助・看・准		
		保・助・看・准		
		保・助・看・准		
		保・助・看・准		
		保・助・看・准		
専門領域 (いずれ か に ○ 印)	ア 急性期看護に関する イ 慢性期看護に関するもの ウ 在宅看護に関するもの エ 精神看護に関するもの	オ ヘルスプロモーションに関する もの カ 看護管理に関するもの キ 看護教育に関するもの		
発表形式希望 (いずれかの番号に○印)				
1 口演 2 示説 3 どちらでもよい				

記入方法と注意事項

- ・ 発表者及び共同研究者は抄録原稿の記載と同一としてください。
- ・ 共同研究者氏名の記載は職位に関係なく、この研究を主に担った順としてください。

第44回 (2025年度) 佐賀県看護研究学会演題登録チェックリスト

☑欄	チェック項目
【演題登録資格について】	
<input type="checkbox"/>	1. 演題登録者 (演題発表者) および看護職の共同研究者は看護協会の会員ですか
	2. 佐賀県看護協会会員番号を記載していますか
【抄録について】	
<input type="checkbox"/>	3. 抄録の内容は他の学会や他誌、本学会の他領域等に発表あるいは投稿されていないものですか
<input type="checkbox"/>	4. 看護職の免許取得後に行われた研究ですか
<input type="checkbox"/>	5. 「演題登録規程」および「抄録原稿作成方法」に則って作成していますか
<input type="checkbox"/>	6. はじめに、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察および結論を含めて1,000字以内にまとめていますか
<input type="checkbox"/>	7. 本文は様式に従い、A4判用紙1枚以内で作成していますか (両面および2枚以上は不可)
<input type="checkbox"/>	8. 本文の文字サイズは10.5ポイント、和文フォントは明朝体で全角、英文やアラビア数字は半角ですか
<input type="checkbox"/>	9. 抄録原稿は2種類 (抄録集印刷用A・選考用B) を、それぞれ作成しましたか
<input type="checkbox"/>	10. 抄録原稿A (抄録集印刷用) には、表題 (副題)・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記載していますか
<input type="checkbox"/>	11. 抄録原稿B (選考用) には、表題 (副題)・キーワードを記載していますか ※投稿者を特定できないようにするために、抄録原稿B (選考用) には氏名および所属を記載しない
【倫理的配慮とその記述について】	
<input type="checkbox"/>	12. 実施要綱にある【研究における倫理的配慮とその記述方法】は熟読しましたか
<input type="checkbox"/>	13. 個人が特定されないように配慮していますか
<input type="checkbox"/>	14. 倫理委員会等の倫理審査を受け、承認を得ていますか
<input type="checkbox"/>	15. 研究対象者 (または代諾者) から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られていますか
<input type="checkbox"/>	16. 研究対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか
<input type="checkbox"/>	17. 既存の尺度等の使用について、必要な許諾を開発者から得ていますか

*項目を確認し、抄録原稿A、Bと演題申込書と一緒に提出してください。

第44回（2025年度）佐賀県看護研究学会抄録選考基準

項目	番号	内容
表題	1	内容を適切に表現している
目的	2	この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である
背景	3	研究の意義が明確である
方法	4	研究方法は、研究目的・目標達成のために妥当である
	5	対象は適切である
	6	データ収集方法および手順を示している
	7	分析方法は妥当である
結果	8	研究目的にそった結果を示している
	9	事実を客観的に示している
考察	10	得られた結果に基づいた解釈をしている
	11	研究目的にそった考察で一貫性がある
倫理的 配慮	12	個人が特定されないように配慮している
	13	倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している ただし、倫理審査委員会以外の決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）の承認を得ている場合は、その旨を記載したうえで、下記をすべて満たしていることを示している ・対象者（または代諾者）から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られている ・対象者の不利益が生じないように配慮している
発表価値	14	看護実践に意味ある事実や知見がある

第56回（2025年度）日本看護学会学術集会

テーマ 最適な看護をマネジメントする
～「よい看護」を「どこでも」「ずっと」～

開催日 2025年9月12日（金）～14日（日）

会場 ポートメッセなごや

日本看護協会ホームページでご確認ください。

※演題登録期間：2024年12月2日（月）～2025年2月28日（金）

※事前参加登録：2025年7月1日（火）～8月15日（金）

教育計画作成者

順不同

No.	職能	氏 名	施 設 名
1	看	佐 藤 亜 里 沙	佐賀大学医学部附属病院
2	看	古 賀 徳 子	JCHO佐賀中部病院
3	看	竹 下 淳 一	NHO肥前精神医療センター
4	看	米 原 悠 子	佐賀県医療センター好生館
5	看	吉 村 美 穂	白石共立病院
6	看	岩 崎 聖 子	伊万里有田共立病院
7	看	熊 守 登 代 香	佐賀整肢学園こども発達医療センター
8	看	中 山 勝 枝	河畔病院
9	看	馬 場 依 子	唐津赤十字病院
10	看	三 原 志 能 婦	済生会唐津病院
11	看	齋 藤 秀 子	佐賀県看護協会副会長
12	看	小 池 恭 栄	佐賀県看護協会事業部（教育）
13	看	切 通 昌 子	佐賀県看護協会事業部（教育）
14	看	安 武 里 美	佐賀県看護協会事業部（教育）

*No.1～No.10 令和6年度教育委員

公益社団法人 佐賀県看護協会

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL : 0952-68-3058 (事業部 教育直通) FAX : 0952-68-3603

TEL : 0952-68-3299 (代表)

<http://www.saga-nurse.org/>

